

欧州特許庁（EPO）、入力したテキストに基づいてCPCを予測するツールを発表

2023年11月9日

JETRO デジタル事務所

欧州特許庁（EPO）は、2023年11月7日、同日、入力したテキストに基づいて適切な共通特許分類（CPC）を予測するAIを活用した新しいツール「CPC text categoriser」を発表した旨、ニュースリリースにて公表した。

本ニュースリリースの概要は以下のとおり。

- ・ EPOは、入力したテキストに基づいて、（適切なCPCを予測するために）広範なCPCの中から適切な用語を簡単に見つけることができるAIを活用した新しいツールを発表した。本ツールは、CPCをより利用しやすくするもので、英語、フランス語、ドイツ語でテキストを入力することで、適切なCPCを予測することができる。
- ・ CPCは、10年以上前にEPOと米国特許商標庁（USPTO）が共同で開発した特許分類で、現在では38の国または地域の特許庁で分類に使用されている。現在公開されている特許の大半は、この分類が付与されており、25万以上の分類記号がある。これらの記号を適切に使用することで、特許検索の精度を大幅に向上させることができる。
- ・ 予測されるCPCは、CPC内のそれぞれの上位分類と一緒に表示される。提案された分類をクリックすると、ユーザーはEspacenetに移動し、当該分類に関するドキュメントを検索ことができ、さらに、高度な設定（Advanced settings）により、ユーザーは要求する信頼度（Confidence level）を調整したり、予測されたシンボルの改訂日を表示したりすることができる。

— EPO のニュースリリース等は、以下参照 —

（ニュースリリース）

[New CPC text categoriser is powered by AI](#)

（CPC text categoriser）

[CPC text categoriser](#)

（以上）

---

<sup>1</sup> テキストは7～1024語を入力が可能で、テキストが長いほど、AIが最適なCPCシンボルを特定することができる。